

大内農業新聞

大内の農業をPR 大内のファンを増やすっぺ

第7号



大内地区
地域おこし協力隊

三浦 昌志

平成30年
6月1日発行

今月の小言

「地域の方に頂いた食事は
おいさと優しさで
お腹も心もいっぱい」

「まさし農園」日記

4月に植えたジャガイモは芽が出てきたため、土寄せ(イモが大きく育つようにする)や虫が葉についていないかの確認も行いました。日々成長しているのを見るのが楽しみになっています。

5月は黒マルチ(雑草の抑制のためなど)をかけた支柱や紐等で真っ直ぐに育つように行いました。地域の方と一緒に畑作業行い、気づけば10種類以上も野菜の苗を植えていました。また、休憩時に皆さんとお話をするのも楽しみの一つです。



4月に種まきを行った農家さんの所では、農家の方が田植え機を操縦して、私が苗の補充を行いました。「要領が良い」と褒めてもらい嬉しかったです。



「田植え」初体験

大きな田んぼ農家さんの所では、タイヤの跡を目印に真っ直ぐに進むように田植え機を操縦しました。最初は余裕がありませんでしたが、徐々に慣れてきて楽しくなり、最後は一人で乗り操縦も行いました。

田植え機によってもやり方は違いますが、農家さん・家族の方の嬉しさや大変さなどを学ぶことが出来ました。



3月末に埼玉県にある文京学院大学の先生に「学生との交流について」話をしてきたところ、春・夏の長期休みに実習先の候補地に決定しました。

母校の実習先候補地に決定

1ヶ月間の滞在で「田舎暮らし・まちおこし」のテーマで実習を行います。学生の申込みによっては来年の2・3月に来てくれるので、来た際は気軽に声をかけてください。具体的な内容や人数等はこれから決めていきますが、少しの時間でも交流をしてくれる方を大募集しています！

また、大内を知らない人に魅力を伝えて一度来てもらい、ファンになってもらえるようにする「大内のファンづくり」もしていきます。

最近参加をした地区イベント



鎌倉山登山
(4/26)



山津見神社春例祭
(4/29)



新相馬成功祈願祭
(5/2)



山屋敷行政区
春の奉仕作業(5/13)

お話をしてくれる方
連絡待ってます



気軽に連絡ください

下の感想でも伝えていますが、「大内のファン」を増やすために、皆さんとお茶のみをしながらお話や折り紙を折って交流をしていくなから魅力を見つけていきたいです。

私の来た経緯や活動についてもお話もさせて頂き、「いつでも話相手」や「皆さんの孫」になりますので交流をしていきましよう。大内まちづくりセンター(79ー2004)に基本的には居ますので、平日の日中にも気軽に電話をください。皆さんとの交流を楽しみにしています。

感想・目標

大内に来てから皆さんと交流を行い、大内の課題は「少子高齢化」、「担い手不足」、「稼げる仕事が少ない」などがあると思いましたが。解決策の1つは「外から人を呼び込むこと」だと思うので、そのために大内の魅力を伝え「大内のファンづくり」をしています。

私が考える大内の魅力は「人柄の良さ」、「自然が豊か」、「都市部では少ない地域の交流」などですが、その魅力を伝えるためには地域の方が居ないと成り立ちません。私のように外から来た人にとっては、地域の方が普段から当たり前に行っていることが魅力だと感じます。

しかし、私は大内の魅力をまだまだ知りません。色々な方と交流を行いながら、魅力を発見していき、「大内のファン」を増やしていけるように伝えていきますので、気軽に交流をしていきましょう。

情報募集中(まちセンに連絡ください)

- ・お茶のみをしながら話をしてくれる方
 - ・学生との交流に興味がある方
- ～何かありましたら三浦(79-2004)まで～

今月の活動目標

- 1.地域の方とたくさん交流をする
- 2.大内のファンを増やせるように営業をする
- 3.農業の情報発信の仕方を勉強する